



建物の概要
 所在地:北海道北広島市西の里347-4
 構造・規模:鉄筋コンクリート造・3階建
 延床面積:6,477m²
 設計:株)横河建築設計事務所
 施工:建築/坂本・北陵・石山特定共同企業体
 電気/三共電気・シミズ電建共同企業体

省エネを考慮しながらまぶしさを抑えた落ち着いた 雰囲気のある住空間として演出

Living space in a calm atmosphere is provided with an energy-saving measure and a control of glare

エネルギー消費効率の高いランプの採用で、省エネに配慮した老人ホームの照明設備

Lighting facilities for the elderly nursing home is designed for energy saving, by adopting high-efficient-electricity-consumption lamps

本施設は、北広島市高齢者総合ケアセンターの一部として完成した特別養護老人ホームです。99室(115人)の居室の他、訪問看護ステーション、日常動作訓練室、介護者教育室、地域交流スペース等を備え、日常生活全般にわたってケアできる施設となっています。

日常生活で最も点灯頻度の高い居室には、高齢者にとって、眼にやさしく、より明るい、電球色のアクリルカーパー付器具を採用すると共に、光源には省エネ法において求められているエネルギー消費効率(2005年目標:環形/ランプ総和72W以上=81lm/W)をはるかに超える、高輝度の高周波点灯専用細形蛍光灯“ネオスリム”を採用して、省エネルギーに高い配慮を施した設備となっています。

日常の活動スペースとなる食堂・地域交流スペース・機能回復訓練室等は、折上げ天井に基本照明を配置し、周囲に埋込ダウンライトとブラケットを配置して、室内全体に住空間としての落ち着いた、やわらかな雰囲気を演出しています。

また、浴室にはコンパクト形蛍光灯(防水形)のブラケットを採用して、室内全体に均斉度の高い十分な視環境を確保すると共に、開放的なスペースとしての雰囲気づくりを行っています。

照明コンセプト

Lighting design concept

病室には省エネを配慮しながら高齢者にとって眼にやさしい視環境づくり
 公共部門は住空間としての落ち着いた、やわらかな雰囲気を創出



2、3階居室(全99室)
 A room in individual living quarters on 2nd and 3rd floors (99 rooms)
 エネルギー消費効率の高い蛍光灯を採用し、室内全体が明るい雰囲気空間となっている(上:ゲストルーム、左:個室)



浴室
 Bath room
 コンパクト形蛍光灯防湿・防雨形乳白アクリルブラケットを設置。開放的なスペースとしての雰囲気と室内全体の視環境を確保



ホームヘルプステーション
 Home helpers' station
 36Wユーライン3灯用スクエア器具を均等配置し、すっきりした明るい照明空間を形成している



理容室
 Barber's
 32W2灯用Hf-Lcc(ロコ)シリーズ埋込器具下面開放を設置



食堂・地域交流スペース
 Dining/Community room
 折上げ天井の基本照明と周囲のダウンライトおよびブラケットの適正配置が、明るく落ち着いた雰囲気をつくっている

主要照明器具一覧表

設置場所	器具名	数量	ランプ
居室	直付器具乳白ネオスリムV FVH11015	118	FHC20EL + FHC27EL + FHC34EL
食堂	埋込器具	18	FPL55W x 4
	ブラケット	10	FDL27W
ホームヘルプステーション	埋込器具	9	FPL36W x 3
浴室	防湿・防雨形ブラケット(乳白アクリル)	14	コンパクト形蛍光灯18W